

八重州ビルの外壁に好結果を得た コンクリート表面仕上の一方法 人造石小叩き仕上仕様書

八重州ビルディングの工事に就ては工事畫報第三卷第八號に鐵骨鐵筋の設計が從來のビルディングに比し頗る經濟的なる事を報道して斯界の注目を引きが、今春此の建築工事は竣工して既に使用せられつゝある。

八重州ビルには八重州ビルとしての幾多の特長があらうが、先づ我々が注目したいのは外壁の仕上げである。仕様書には人造石小叩き仕上げと書かれてあるが、要するにコンクリートの表面仕上げ工法の一種である。褐色クリームをコンプレックスドエヤーを動力とするハンマーでカーピング仕上げしたものである。高雅な感じを與へるの地震の際に生ずる見苦しい龜裂もこの施工なら目立ないらしい、黄色の石粉は茨城縣産で、施工は三菱營繕課の眞藤氏が監督した。其仕様は

下 塗

- 調合 小野田セメント一、砂二、石灰一、
(急硬化防止の爲め)清水 適量
- 一、混凝土面荒し(尺角百乃至八十位)
 - 二、前記コンクリート面掃除及水洗ひ
 - 三、下塗材料厚平均二分塗付刷毛目附
 - 四、硬化補助の爲め適時撒水
 - 五、検査 不良修理

此間二三日間位(下塗検査後中塗へ取掛る迄)

中 塗

- 調合 小野田セメント一、砂二、石灰一、
清水 適量
- 一、目地棒取附 米櫨材一、一、「モルタル」にて 貼付
 - 二、中塗材塗付 表面掃除撒水後厚さ平均二分五厘宛二回塗付表面木コテ仕上
 - 三、中塗硬化適當の時を見計らひ目地棒抜き

四、適時撒水

五、検査 不良修理

此間一週間位(中塗検査後上塗へ取掛る迄)

上 塗

- | | | | |
|----|-----|--------------------------------------|-----|
| 調合 | 地 色 | 小野田セメント | 四 |
| | | 小野田白セメント | 五 |
| | | 多胡一號(粉末) | 五 |
| | 色 粒 | 龍山石粒 | 六、五 |
| | | 多胡四號(粒) | 八、五 |
| | 防水劑 | セメント總容積の百分ノ三
ロータス(粉末)急硬化緩和
として | |

- 一、目地棒取附 中塗の時取附ある目地棒抜き一、二、「モルタル」にて目地入れ新に中塗同様目地棒取附
- 二、途方 中塗面掃除の上上押「モルタル」(一、一)厚約五厘位塗り水分適當の時(約卅分位)上塗をなす其厚さ約三分位押附塗す水分發散促進の爲めセメント粉を掃き付け時期を見計らひ尙一度コテ押しをなし刷毛にて表面「クリーム」を拭ひ去り置く
- 三、目地棒抜き 上塗の乾き加減を見計らひ目地棒を抜き去る
- 四、化粧目地入れ 一、一、「モルタル」へ松葉炭極少量混和せるもの
- 五、適時撒水
- 六、検査 上塗塗後七日乃至十日間の間に不良の個所及硬度の検査をなす
- 七、小叩き 硬度検査に合格せるものより小叩き器械にて見本通り叩き上ぐ
此工程一日平均二坪より三坪の間をなす
- 八、検査 不良修理
- 九、水洗掃除(以上完成)